

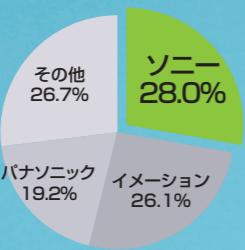


[BCN AWARD 2010] 受賞メーカー Pick Up!

BD メディア部門 メーカー シェア

高倍速モデルや、20枚パックモデルなど、
豊富なラインアップをそろえたソニー。年
間を通して安定したシェアをキープし、新
設部門で初回のアワードに輝いた

(09年1月1日～12月31日までの集計データ)



BD メディア部門 (新設)

ユーザー目線のラインアップと 信頼性でトップシェアを獲得

初受賞
ソニー／ソニーマーケティング



BCN
AWARD
2010



手書き対応メディアが登場 オリジナルBDを作れる

昨年発売した手書き対応のパステルカラーレーベルは、大きな反響を呼んだ。インクジェットプリンタに対応するだけでなく、油性や水性のペンで自由に文字やイラストを書くことができる。BDの分類にも向いている。

BDは精密であるがゆえに、本来はキズや汚れに弱い。ソニーは、独自開発のハードコートを採用することで、手書きに耐えられる耐傷性を備えた。

手書き対応のパステルカラーレーベルは、簡単にオリジナルディスクを作りたいというユーザーニーズをうまく吸い上げ、当初の予想の2倍近い販売数を上げた。ソニーは、すぐれた技術力を背景に、ユーザー目線に立った製品の開発に力を入れている。また、ハードとメディアの両方をもつ強みを生かし、VHSテープからBDメディアへの移行など、新たなAVライフの提案にも注力している。ソニーは2010年以降も次々と製品を提案し、BDマーケットの成長に貢献していく。

2011年7月の地上デジタル放送完全移行を控え、BD対応レコーダーの販売台数が増えつつある。BCN AWARDではBDメディア部門を新設。その最初のアワードをソニーが獲得した。

ソニーは、BDレコーダーやプレイヤー用を含め、1層、2層対応のBD-R、くり返して録画や記録が可能なBD-RE、たっぷり使える20枚パックなど、豊富なラインアップを開拓している。また、ほとんどのメーカーのドライブで安定した記録・再生ができる

BDの先駆者・ソニー ラインアップの豊富さが人気

編集部の 目

2003年4月、世界初のBDレコーダー「BD-S77」を発売したソニー。BDメディアもソニーが初めて製品化した。ハードとメディアの両方をもつソニーは、まさにBDのリーディングカンパニーだ。高い品質と、豊富なラインアップでBDメディア市場を牽引している